

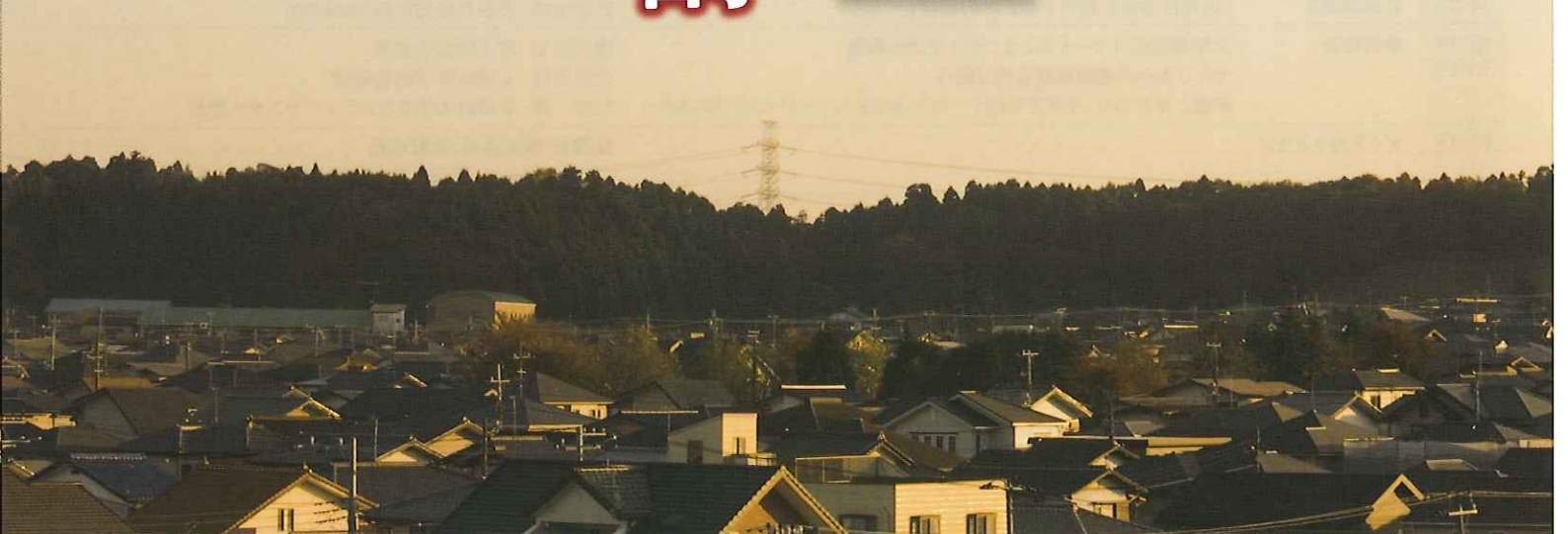


# 域学シンポジウム

# 早稲田がめざす 地域における大学の役割



私たちはもう一度考える。この場所で何が出来るのだろうか。  
地域における大学の機能と可能性を再検証する。



2013 2.26 火 TUE

【会 場】早稲田大学小野記念講堂 [東京メトロ東西線「早稲田」駅3Aまたは3B出口から徒歩5分]

【主 催】早稲田大学環境総合研究センター W-BRIDGEプロジェクト 早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科  
JST RISTEX 地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会「地域再生型環境エネルギーシステム実装のための広域公共人材育成・活用システムの形成」

【参加費】無料(参加希望者は事前登録が必要です。詳しくは裏面をご覧ください) [申込締切] 2月20日(水)

お問い合わせ

<http://www.envleader.net/> E-mail:envleader-staff@list.waseda.jp

FAX:03-5286-8359 早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科(担当:中野)

# 早稲田がめざす 地域における大学の役割

早稲田大学は、東京にありながら地方の大学以上に地域に密着した活動を進めてきたと自負している。

大学では捕捉不可能なほどの教員・研究者の地域での委員会などにおける学識経験者としての活躍をはじめ、登録学生数5,000人を超える学生ボランティア支援組織による学生の地域での活躍、これに加えて早稲田のOBによる全国自治体を網羅し日本全国、世界各地で1,300以上の校友会組織のパフォーマンスは、在野精神を掲げる早稲田の誇るべき実績である。

しかしながら、これらを地域からみるとき大学としての本来の期待に応えられているだろうか、組織的に連携し、相乗効果を発揮する体制になっているだろうか。

今ここに、大学の地域における役割を再検証し、大学の新しい機能と可能性を検討する。

## INFORMATION

日時:2013年2月26日 13時~17時30分

会場:早稲田大学小野記念講堂

主催:早稲田大学環境総合研究センター  
W-BRIDGEプロジェクト

早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科

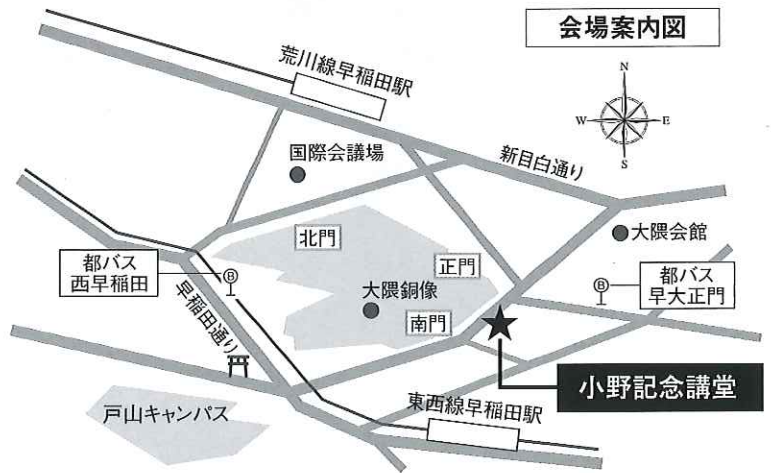
JST RISTEX 地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会「地域再生型環境エネルギーシステム実装のための広域公共人材育成・活用システムの形成」

## ACCESS

- 東京メトロ東西線「早稲田」駅3Aまたは3B出口から徒歩5分
- 都電荒川線「早稲田」駅から徒歩5分
- JR山手線・西武新宿線「高田馬場」駅から  
都営バス早大正門下車

## PROGRAM

13:00	挨拶・趣旨説明	「早稲田がめざす地域における大学の役割」	堀口健治 W-BRIDGE 代表・政治経済学教授
13:15	基調講演1	「域学連携による地域活力の創出」	牧慎太郎 総務省自治行政局地域自立応援課長
13:55	基調講演2	「地域市民が期待する大学の役割」	崎田裕子 環境省中央環境審議会委員
14:25	基調講演3	「地域自治体が期待する大学の役割」	牧野光朗 長野県飯田市長(本学OB)
15:15 (各20分)	事例報告	大学参加のスマートコミュニティモデル事業 ゼミぐるみの地域連携の取り組み 地域とかわり、生き方を紡ぐ -WAVOC学生プロジェクトにおける取り組み-	勝田正文 理工学術院教授 天野正博 人間科学学術院教授 秋吉 恵 早稲田大学ボランティアセンター助教
16:15	ディスカッション		牧課長、崎田委員、牧野市長 コーディネータ:岡田久典 環境総合研究センター主任研究員
17:15	挨拶		深澤良彰 早稲田大学理事



## お申込み

申込締切:2月20日[水]

Web <http://www.envleader.net/>

Mail [envleader-staff@list.waseda.jp](mailto:envleader-staff@list.waseda.jp)

Fax **03-5286-8359**

お問い合わせ先:早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科(担当:中野)

下記FAX用紙に必要事項を記入の上、お申し込みください

フリガナ	電話番号	( )
氏名	所属先 [団体名・学校名]	
住所 〒	メールアドレス	@

### 個人情報について

お申し込み頂いた皆様の個人情報は、事務局内にて厳重に管理し、お申し込み内容の問い合わせ、および当日の運営に必要な書類、配布物等の作成のみに使用し、他の目的にはいっさい使用いたしません。お申し込みの際は、以上の個人情報の取り扱いについてご承諾の上、お申し込み頂きますようお願いいたします。